

三六九四番

わたつみの 恐かしこき道みちを 安やすけくも なくなや悩みま来き
て 今いまだにも 喪もなく行ゆかむと 壱ゆき岐あまの海人の
ほつての占部うらへを かた焼やきて 行ゆかむとするに
夢いめのごと 道みちの空路そらぢに 別わかれする君きみ

反歌二首

三六九五番

昔むかしより 言いひけることの 韓からくに国の 辛からくもここに
別わかれするかも

三六九六番

新羅しらきへか 家いへにか帰かへる 壱ゆき岐きの島しま 行ゆかむたどき
も 思おもひかねつも